

平成21年7月2日

情報化施工ゼミナール(案)

JCMA中部支部主催

①目的

建設ICT(情報通信技術)普及を図るため建設
施工に対する情報化・建設機械の最新動向及び課題について勉強会を行う。

②対象

(社)日本建設機械化協会中部支部会員
(経営者・管理者向け講習)

③日時

平成21年9月15日 13:00~
火曜日

④場所

名古屋市中区栄4-3-26:昭和ビル9F
TEL(052)-241-2394(事務局)

⑤定員

募集参加者
約50名



⑥講習内容

目次

①ご挨拶:(社)日本建設機械化協会中部支部長

建設ICTに関する現状と動向について

② 国土交通省中部地方整備局施工企画課長様

③建設・土木設計図の最新技術

3次元土木設計(AutoCAD Civil3D 2010の紹介)のPCデモ
オートデスク(株) 緒方雅剛様

④測量最新技術について

世界の動向GPSとTS(トータルステーション)ロボテックについて
(株)ニコン・トリプル 山本昌史 様

情報化施工向けソフトウェア 3D処理技術
福井コンピュータ(株) ○○ 様

⑤情報化施工(建設ICT)について

全国の稼働状況・ICT機器の機能について
トプコン販売(株)○○様

モデル工事の事例紹介 施工会社(未定)
(施工総研様の情報化施工検証について)

建機メーカーの取り組み コマツ○様

⑥Q&Aと課題の纏め

⑦補足事項

目標:技術の改善

1 建設ICTゼミの企画運営:企画部会+技術部会が主導する。

2 ねらい

推進するにあたって良い形で社会的に進めなければならない。

技術改善にあたり一貫した方針と推進が重要。

3 問題点

①JCMA(土木)ではTSが解らない。

②建設ICTの活動が理解されていない。経営者へアピールが肝要。

③企業、物づくりはコスト(投資に資金)がかかる。

④積算:必要台数と対応。

4 現況

	施工技術	ICT機器	建機	備考
国	○	×	×	特にICTバックホウの レンタルで施工する場合 技術の改善・普及が 進まない。
(貸付)		○	○	
建設業(ユーザ)	×	×	○	
メーカー建機	×	△	○	
メーカー測器	○	○	×	
レンタル	×	×	○	

以上